

2018年新年会の開催（報告）

寒い日が続きますが、お変わりなくご健勝のこととお喜び申し上げます。

旧年中は皆様よりご厚志を賜り、心よりの御礼を申し上げます。2018年におきましても、日本とモルドバ共和国の人と人との理解と協力の輪を広げることを目的にさまざまな活動をして参りますので、引き続き支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、去る1月7日、当法人会員の皆様にお声をおかけし、新年会を開催しました。会場は日本橋大伝馬町の「社員食堂Lab」、日曜日正午からの新年会でしたが、会員、ご友人など40名程ほどの参加者を得て、心温まる楽しい会とすることができました。

ご来賓として、駐日モルドバ共和国 V. ブマコフ大使夫妻のご出席いただき、新年に当たっての祝辞と乾杯のご発声をいただきました。

この日の料理はお二人の在日モルドバ人女性、羽山アンナさんと川崎アネッタさんに手作りしていただきました。数日前から準備を始められたと伺っていますが、メニューは”鶏肉のチーズ巻”、”小魚のオープンサンド”、”赤ビートのサラダ”、”スモークサーモンのタルト”、”モルドバ風野菜スープ”、”ママリガ”、”サルマーレ”などなど。本物のモルドバ料理の味は格別でした。お二人には心からの感謝を申し上げます。

またこの機会を利用し、年始休暇で一時帰国中の川村容子理事・事務局長より、映像資料を使いながら、モルドバジャンプの活動や今後の計画などの紹介を致しました。幸いにも参加者の皆様には熱心に話を聞いていただき、私どもの事業の意義につき改めてご理解いただくことができました。

皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

最後になりましたが、本年における皆様のご健勝を重ねてお祈り申し上げます。

2018年1月25日
モルドバジャンプ事務局

（新年会の様子）

